

平成24年9月14日

那須烏山市議会議長 中山五男様

文教福祉常任委員会委員長 板橋邦夫

決算審査結果報告書

本委員会に平成24年9月7日に付託された事件は、審査の結果、次のとおり決定したので、那須烏山市議会会議規則（平成17年那須烏山市議会規則第1号）第102条の規定により報告します。

記

- 1 審査期日 平成24年9月10日（月）及び11日（火）
- 2 審査場所 那須烏山市役所 南那須庁舎 第2委員会室
- 3 出席委員 板橋邦夫、田島信二、滝田志孝、高田悦男、中山五男、樋山隆四郎
- 4 説明のための出席者
学校教育課長 大野治樹、生涯学習課長 川堀文玉、市民課長 平山隆、
こども課長 鈴木重男、健康福祉課長 網野栄、他関係職員
- 5 審査事項 本委員会の所管する学校教育課、生涯学習課、市民課、こども課、健康福祉課の平成23年度那須烏山市の一般会計及び特別会計の歳入歳出決算
- 6 審査結果 本委員会が付託を受けた一般会計及び特別会計の決算については、全会一致で原案のとおり認定すべきものと決定いたしました。ただし、次のことについて要望し、意見を付することとします。

学校教育課

- ・サタデースクールは、事業創設から10年以上経過し、参加率が低下している。習熟度別のクラス分けを実施するなど、工夫はみられるが、抜本的な解決には至っていない。より多くの子どもが参加する事業となるよう、さらに改善を図られたい。

生涯学習課

- ・国の重要な文化遺産である長者ヶ平官衙遺跡整備については、費用対効果も考慮の上、整備されたい。また、整備した施設については有効に活用されたい。

市民課

- ・熊田診療所については、僅かな改善はみられるものの、依然として一般会計からの繰入金に依存した体質である。医師と意識を共有し、さらなる経営改善を図られたい。

こども課

- ・保育料の収入未済額が年々増加傾向にある。税務課や保育園との連携も視野に、効果的な収納体制の構築について検討されたい。また、年度の古い収入未済金は、法に基づく不納欠損処分について早急に対応を図られたい。

健康福祉課

- ・高齢者福祉計画・5期介護保険事業計画に従い施設整備を粛々と進めるとともに、並行して、費用をあまりかけない形で、高齢者の生きがいづくり事業を継続的に推進し、介護予防に努められたい。